



# 広島県における和牛改良の歴史（昭和～平成）

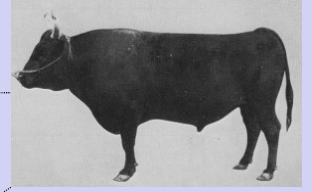
広島県では、比婆、神石、双三、高田の4つの和牛育種組合を中心に和牛の改良が進められてきた。県固有の系統は、比婆地域の「**岩田系**」と「**深川系**」、神石地域の「**横利系**」に大別される。さらに、昭和30年代に県外遺伝子との系統間交配により造成した、「**茂金系**」を加えた4系統を軸として、広島和牛の改良を推進してきた。

## 岩田系

昭和23年に比婆で、岩田系の始祖となる「**第38の1岩田**」が誕生した。本牛を基に、近親交配や系統内交配が行われ、形質の固定化が進められた。孫牛の「**柿乃木**」は、父牛が岩田系、母牛は横利系の混血で、その子の「**第31青滝**」は優秀な間接検定成績を収め、県下全域で活用された。さらにその後継牛である「**第3神竜の4**」は、**第4回福島全共若雄第3区首席**、**第6回大分全共肉牛の部で首席**に輝き、多くの広島和牛の父となった。



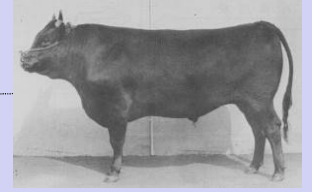
第38の1岩田



柿乃木



第31青滝



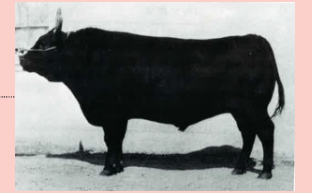
第3神竜の4

## 横利系

神石地域は「種18中森」を中心とする、神石牛の産地として全国でも有名であった。この「種18中森」の親子交配により造成されたのが横利系の始祖となる「**第2横利**」である。本牛は脂肪交雑において極めて安定した成績を残した。昭和49年からは第2横利の優良な形質を固定化し、斉一性を高める改良が進められ（横利系統造成事業）、「**井上**」などの優秀な種雄牛が造成された。さらに、横利系は岩田系種雄牛との交配にも多く活用され、「**第31青滝**」などの祖となっている。



第2横利



井上

## 深川系

比婆地域では、日本最古の蔓「岩倉蔓」と、「有実蔓」の共通美点を有する新蔓「あづま蔓」造成を基に、全国的に名声を博してきた。昭和18年にあづま蔓直系の「**第21深川**」が誕生し、深川系の始祖となった。本牛は**第1回全国和牛共進会に出品され、名誉総裁賞を受賞した**。その後「**第40岩田**」や「**第5桑垣内**」などの優良種雄牛を輩出した。昭和61年の育種組合の育種圏統一により新たな系統造成が行われ（育種統一事業）、深川系の雄系は途絶えたが、雌系として現在まで引き継がれている。



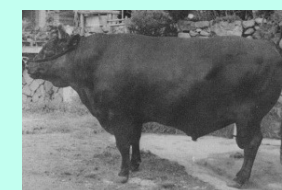
第21深川



第40岩田

## 茂金系

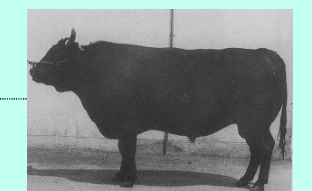
比婆地域の「あづま蔓」の更なる発展を目指して、兵庫県から「茂金波」の精液を導入し、系統間交配により、発育・体積・資質を兼ね備えた広島「茂金系」を固定化していった。この系統に属する「**乙社6**」、「**初代14**」や「**9中丸**」の系統は、現在の広島和牛に脈々と受け継がれている。



乙社6



初代14



9中丸

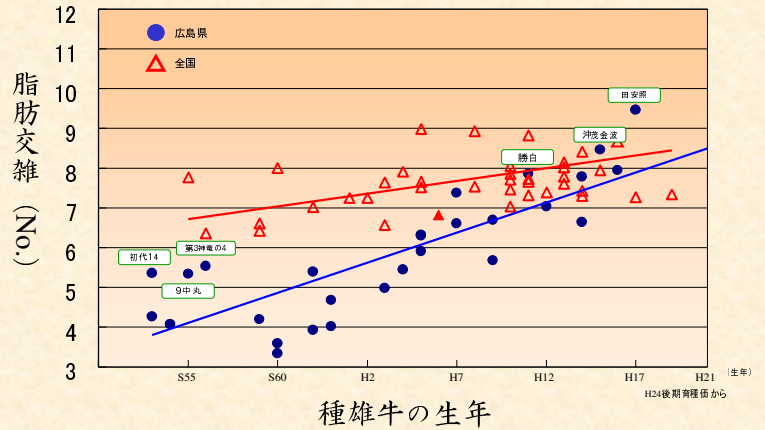


# 広島県における和牛改良の歴史（平成～）

## 県外系統の導入と育種価の活用

広島県は、平成3年に、全国に先駆け育種価を導入し、産肉能力改良の効率化を図った。そして、さらに、従来の広島和牛が持っていない形質を獲得するために、「平茂勝」、「茂波」、「安平照」といった県外の優秀遺伝子を導入した。それぞれの遺伝子を基に、気高系の「勝白」、茂金系の「沖茂金波」、土井系の「田安照」といった全国レベルの能力を有する種雄牛を造成した。現在は、これらの種雄牛を活用した種雄牛造成を行っている。

## 種雄牛の脂肪交雑能力の推移



勝白～広島のと牛改良を牽引～



沖茂金波～希少な茂金系～



田安照～脂肪交雑の大幅改良～

## 近年の改良

県外遺伝子の導入により、全国レベルの種雄牛が造成できた一方で、広島固有系統は薄まった。近年では、固有系統を維持しつつ、さらなる産肉能力の向上を目指す改良を進めている。さらに、受精卵移植技術や遺伝子能力の評価技術を用いて改良速度の加速化を図っている。

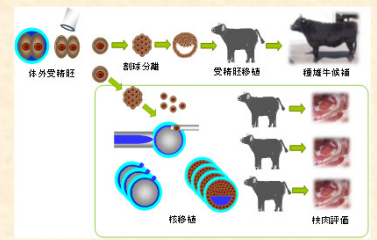
「勝白」の後継牛として、平成19年には、一卵性多数子（受精卵クローン）によるC検定を全国に先駆けて実施し、「紅勝白」が選抜された。また、優れた肉質・増体性を兼ね備えた種雄牛として、広島県の歴代の検定成績最高値を更新した、「勝白福」を造成した。

「沖茂金波」の後継牛である「3柴沖茂」は、第10回全国和牛能力共進会で第一区4席を獲得し、県内で本牛の精液利用が広がっている。

「田安照」の後継牛には、C検定では「瀬戸宝」、現場後代検定では「芳乃照」が現在検定中で、平成29年に検定終了を予定している。

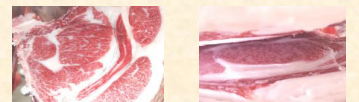


紅勝白  
～全国初のC検定選抜～



C検定概要

勝白	平茂勝	第20平茂
	かみしら57	ふくみ 9中丸 かみしら5
きのした	平茂勝	第20平茂
	みつこ	ふくみ 美津福 なかふら1



勝白福の血統と枝肉



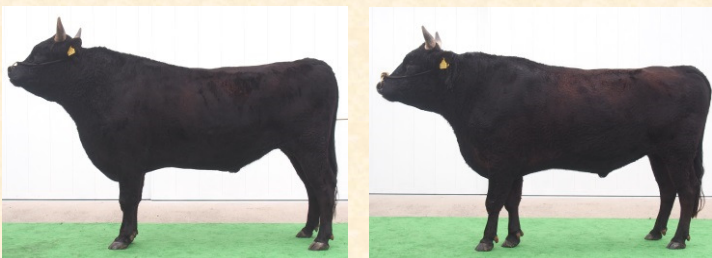
勝白福 ～歴代最高成績～



3柴沖茂 ～全共4席～



第10回全国和牛能力共進会  
に出場した3柴沖茂



瀬戸宝 (左) と 芳乃照 (右)